



JARA NEWS

JAPAN AUTOMOBILE RECYCLE NETWORK NEWS

Vol.98

APRIL 2016

<http://www.jara.co.jp>

Published by JARA Corporation
Tokyo Head Office: Shinwa Bldg. 1-2-2-7F
Nihonbashi, Chuo-ku, Tokyo, JAPAN 103-0027
Phone: +81 3 3548 3010 / Fax: +81 3 3231 4690

TOPICS IN FOCUS

JARA、会長に高橋敏氏 (高橋商会) 土門氏は名誉会長に

自動車リサイクル部品流通のJARAは、高橋商会（北海道釧路市）の高橋敏社長が新たに会長に就任すると発表した。土門五郎会長は名誉会長に退く。北島宗尚社長は留任する。役員体制を新たに構築し、経営環境が厳しさを増す自動車リサイクル業界で生き残りを図る。

10日に開催した同社の株主総会で正式に決定した。同社は2014年4月に旧SPNと旧エコラインが合併して誕生。リサイクル部品流通ネットワークとしては最多の190社を会員として抱える。今回、高橋氏を新たに会長に向かえ、使用済み自動車の減少やスクラップ価格の低迷など市場環境が悪化している自動車リサイクル部品業界で事業拡大を目指す。新たな役員体制は次の通り。

▽取締役会長＝高橋敏▽代表取締役社長＝北島宗尚▽専務取締役＝守屋隆之▽同＝今井鐵也▽常務取締役＝田淵洋一▽取締役＝栗原裕之▽同＝近藤秀樹（豊田通商）▽同＝岩瀬正美（豊田通商）▽同＝八束正▽同＝飛田剛一▽監査役＝鈴木敏（豊田通商）▽同＝土門志吉

日刊自動車新聞3月24日



高橋 敏 会長

プロフィール

たかはし・さとし 高橋商会代表取締役社長、NPO法人全日本自動車リサイクル事業連合副理事長。1947年3月2日生まれ、69歳

JARAグループ、リサイクル部品流通金額今期20%増 国内拡大へ

JARAグループ（今井雄治会長）は今期の基本方針としてグループ内の自動車リサイクル部品流通額を前年比20%増やすことを目指す。国内での部品販売を拡大。人材育成や会員間連携の充実にも取り組むことで、グループ全体の組織力を高め、目標達成につなげる。

同グループは新年度のスローガンとして「積小為大」を設定した。今井会長はこれから「具体的なことを一つずつ積み重ねていき、大きな事を成し遂げていきたい」と抱負を語った。

また同グループは組織内でのリサイクル部品流通額の積み上げに加え、組織力の強化も基本方針とした。具体的にはグループ会員同士による共同研修などを通じ、人材育成や会員間交流の活発化につなげる。グループ会員数のさらなる拡大も目指す方針だ。

売り上げ拡大と組織力強化に向け、各部署単位の取り組みも拡充する。ブロック部では部品流通額の目標達成に向けた仕組みについての勉強会を、品質管理部では外部故障診断機（スキャンツール）の活用をテーマに置いた勉強会をそれぞれ開催し、部品の生産力を向上させる。また新技術に関する情報の共有・浸透を狙って、自動車メー

株式会社リンクスジャパン www.links-jpn.com

<http://www.jara.co.jp/>

株式会社吉岡商店
〒649-6222 和歌山県新市市岡田575-1
Tel: 07-3662-2229 Fax: 07-3662-1518
Mail: info@yoshiokashoten.co.jp

有限会社セカンドパーツ
〒649-6222 和歌山県新市市岡田695
Tel: 07-3661-5311 Fax: 07-3661-5314

カーとの連携も模索する。教育部では幅広い研修メニューによって、社歴や職務別に応じた人材育成を展開する方針だ。

◆総会を都内で開催 品質優良工場表彰

J A R Aグループはこのほど「第2回 J A R Aグループ総会」を東京都内で開催した。前年度の活動報告と決算、新年度の活動計画と予算の議案を審議し、満場一致で原案を承認した。地域ブロックの担当者による新年度の基本方針と活動計画の発表も実施。各ブロックが「部品流通金額を前年度比20%増」の目標に向け、取り組みを一体的に進めていく。

クレーム率の低いグループ会員を表彰している「品質優良工場」表彰を今回も実施し、昨年に続き年間第1位となった金城産業（金城正信社長、松山市）など上位に入った会員を発表した。

日刊自動車新聞3月24日



第2回 J A R Aグループ総会

CO2削減数値(SPLシステム)

リユースパーツ使用による

CO2削減効果参考値

平成28年2月

3, 288t

※一般、中・大型含む車を修理する際、新品部品を使用して修理する場合に出るCO2排出量とリサイクル部品を使用して修理する場合のCO2排出量の差がCO2削減数値になります。

一般社団法人日本自動車リサイクル部品協議会と早稲田大学環境総合研究センターがLCA（ライフ・サイクル・アセスメント）の考え方に基づき共同開発した「グリーンポイントシステム」より参照。

在仙台フィジー共和国名誉総領事館より フィジー サイクロン「ウィンストン」被害に対する義援金・支援物資ご協力をお願い



このたび、2016年2月20日 - 21日にフィジー共和国本島ビチレブ島を横断した同国史上最大のサイクロン「ウィンストン」により、本島および離島部に甚大な被害が発生いたしました。現地では被害状況の調査が行われておりますが、詳細な被害状況がまだ明らかになっておりません。

現時点では、44名の死亡が確認されております。被災者はおおよそ350,000人、家屋の損壊も24,000件程にのぼるとみられ、避難所が960カ所設置され、おおよそ54,000人が避難生活を余儀なくされております。

現地における支援活動はすでに実施されておりますが、依然として水や食料、生活物資の不足が見られる状況です。現地産業や教育に及ぼしたダメージも大変大きいと見られ、今後長期的な支援が求められます。

駐日フィジー共和国大使館では、サイクロンウィンストンの犠牲者・被災者支援のため義援金および支援物資へのご協力を呼びかけております。今回、在仙台フィジー共和国名誉総領事館は、

大使館と連携し支援活動にご協力してまいる所存です。つきましては、東北地域の皆様にご支援・ご協力を賜りたく何卒お願い申し上げます。

お預かりいたしました義援金は、フィジー大使館を通じ、フィジー共和国政府サイクロン被害支援基金に送金されます。物資につきましても、フィジー大使館を通じ現地に発送されます。義援金および支援物資は、被災者支援と災害復旧に充てさせていただきます。

災害義援金・支援物資の募集結果につきましては、あらためてご報告させていただきます。

フィジーの一日も早い復旧・復興のため、お一人でも多くの皆様のご協力を賜りたく、何卒宜しくお願い申し上げます。

◆義援金・支援物資ご協力のお申込みについて◆

ご協力いただける際は、別紙のお申込み用紙にご記入の上、在仙台フィジー共和国名誉総領事館宛にFAXにてご送付いただけますようお願い申し上げます。こちらでFAX受信

後、折り返し受理のご連絡をさせていただきます。その後お振込みをお願い申し上げます。支援物資の発送先などについてもその際にご案内させていただきます。何卒よろしくお願い申し上げます。

口座番号： 1 3 8 2 5 6 4 普通
口座名義： FET Cyclone Appeal Relief Fund
銀行： みずほ銀行
支店名： 神谷町支店

* 現在特に必要とされている物資は下記の通りとなっております。

仮設住宅、食料、水、健康・衛生に関するもの、一時的な避難等のためのテント・タール塗防水（帆）布、乳幼児のミルク、生理用品。

在仙台フィジー共和国名誉総領事館 行 FAX: 022-353-6786

※お問い合わせ TEL: 022-353-6785

捐款金額	日元
------	----

ご提供いただける支援物資
内容、数量、サイズ、荷姿等具体的にご記入いただけますようお願い申し上げます。

お名前

御社名

御所属

役職名

TEL

FAX

Email

KOBELCO

低燃費のコベルコ!
低炭素社会の実現へ

コベルコが提案する 新しい考え方

1979年世界初の自動車解体機の発売以来、
30年以上にわたって金属リサイクル分野で常にリードし、
環境負荷の低減に貢献してきました。

マルチ解体機

使用済み自動車の解体以外にも廃家電などの金属製機器の解体および
さまざまな複合廃棄物の解体・分別作業が可能です。



SK135SRD

SK210D

コベルコ建機株式会社
<http://www.kobelco-kenki.co.jp/>

KOBELCO

We Save You Fuel
Advancing a LowCarbon Society

New ideas come from KOBELCO

Since launching the world's first car-dismantling machine in 1979,
KOBELCO has continued to take the lead in the metals recycling industry.
For over 30 years, we have contributed to reducing environmental impact.

Multi-Dismantling Machine

In addition to dismantling end-of-life cars,
Multi-Dismantling Machine can break down
various metal products and equipment
such as used household appliances and
can separate and sort various composite
material wastes.

Car-Dismantling Machine

Car-Dismantling Machine efficiently
separates and sorts raw materials in
end-of-life cars and is able to recover
rare earth metals.



SK210D



SK210D

KOBELCO CONSTRUCTION MACHINERY EUROPE B.V.
<http://www.kobelco-europe.com/>
KOBELCO CONSTRUCTION MACHINERY U.S.A. INC.
<http://www.kobelco-usa.com/>

KOBELCO

神鋼 无坚不摧!
您满意的选择

新构想源于神钢

1979年世界第一台汽车拆除机发售以来，
30多年来一直引领金属再生领域，
在降低对环境压力方面功不可没。

多功能拆除机

不仅可以拆除不再使用的汽车，还可以
拆除废家电等金属制机器以及各种复合
废弃物品的拆除、分类作业。

汽车拆除机

可快速进行报废汽车内素材的分类作业，
能够回收稀金属资源。



SK135SR

SK200

成都神鋼工程机械(集团)有限公司
<http://www.kobelco-jianji.com/>

KOBELCO

We Save You Fuel
Advancing a LowCarbon Society

새로운 발상은 KOBELCO에서

1979년 세계 최초로 자동차 해체기를 출시한 이래,
30여 년에 걸쳐 금속 재활용 분야에서 항상 앞장서서
환경 부하 저감에 공헌해 왔습니다.

멀티 해체기

용도 폐기된 자동차의 해체 외에도 폐가전제품 등 금속제 기기의
해체 및 다양한 복합 폐기물의 해체·분리작업이 가능합니다.



SK135SR



SK200

(주)삼정건설기계
<http://www.samjung-kenki.co.kr/>



Go Go Japan Industry (M) Sdn Bhd

Lot 15, Jalan 4/32A,

Mukim Batu Industrial Area, 6½ Mile Off Jalan Kepong
52000 Kuala Lumpur, Malaysia.

Tel : 03-62415258 Fax : 03-62415285



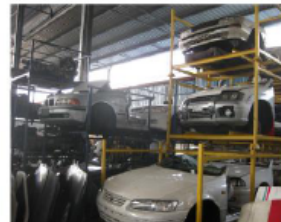
高品質
High Quality
品质高超



低価格
Reasonable Price
价格合理



迅速なデリバリー
Speedy Delivery
交货迅速



優れたサービス
Excellent Service
服务卓越



For Enquiry, Please Contact / 询问洽购, 请联络 : 03-6241 5258

< Parts Supplying Fully Back Up by HIDA TEC Japan >

Tel : 025-539-1515

Email: narc-2001@helen.ocn.ne.jp

Tel : 025-274-1516

Email: narc-2004@ace.ocn.ne.jp



JOUETSU Branch



KAETSU Branch